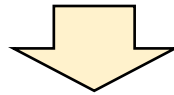


前回の合意事項の具体的内容について

1 府市連携による周遊観光の推進

前回の合意事項の内容

- 周遊モデルツアーの造成促進など、府市連携して「周遊」をコンセプトとした観光を推進する。
- 府市連携事業に共通のキャッチコピーを付けるなど、効果的な発信方法を検討する。



取組方策

○ 府市周遊観光ツアー造成支援事業

「もうひとつの京都」エリアと「とっておきの京都」エリア、双方のエリアを巡るツアー及び様々なエリアを組み合わせた新規性、独自性があるツアーの造成。

〔事業者への支援内容〕

- ① ツアーの参加者への特典の提供に係る費用
参加者1人当たり最大3,000円を補助
- ② プロモーション費用
事業者1者当たり最大200,000円を補助 など

〔ツアー販売時期〕

令和6年9月～

○ ファムトリップ

旅行事業者やインフルエンサー等を対象に、モデルツアーに組み込まれた観光スポット等を巡るツアー（ファムトリップ）を実施。

【令和6年8月頃から実施（予定）】

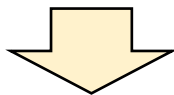
○ 府市共通の周遊観光に係るキャッチコピー

「まるっと京都」

2 市立高校と府立高校の連携

前回の合意事項の内容

- 令和6年度から、教育関連での新たな府市共同事業として、高大連携やSTEAM教育、起業などの視点を入れたワークショップなど、市立高校と府立高校で行うジョイント事業「京の高校生探究パートナーシップ（仮称）」を導入。



取組方策

○ 「京の高校生探究パートナーシップ」事業のキックオフイベント

京都市立・府立高校の垣根を超え、高校生たちが探究の成果発表を通じて交流し、学びをより深めていくための機会を創出することを目的としたキックオフイベントの開催を予定。

日程：令和6年12月21日（土）

会場：国立京都国際会館

実施内容：

① 講演

東京大学教授 松尾 豊 氏

※ モデレーター役の有識者を加え、質疑応答や生徒とのパネルディスカッション等の実施も検討中。

② 探究成果発表

発表ブースを100箇所程度設けて、京都市立・府立高校の生徒が、日頃の探究活動の成果をポスター等で発表し、交流する。発表生徒及び見学生徒を合わせて800人程度を想定。

※ 今後、関連する予算について、府市それぞれの9月定例会に提案予定。